

<校訓：自主・勤労・友愛>

令和6年(2024年) 3月25日

瀬音

3月号-2 (最終号)

No.77-16



西宮市立塩瀬中学校 Tel 0797-61-0145
<https://www.fureai-cloud.jp/shiosej/>



令和5年度が終わります

令和6年3月8日に、第76回卒業証書授与式を挙行し、3年生234名が塩瀬中学校を巣立ち、それぞれの進路に向かって巣立っていきました。一人ひとりの呼名への返事、そして卒業生全員による合唱の重厚な響き…。立派な卒業証書授与式でした。

卒業式に先立ち、生徒会主催で3月6日に卒業生を送る会を行いました。3学年全員が集う最後の会にふさわしく、ほのぼのとした雰囲気での会でした。このように、9年間の初等教育(義務教育)の後期3年間で、立派に終わることができました。毎年、塩瀬中学校では後輩たちに「一文字の漢字」を残し、卒業生を送る会の中で披露しています。76期生が残した文字は「葩」です。



コロナで制限されていた事が徐々に緩まり、以前の例年通りに行えることが多くなってきた。だが、私達も後輩達も例年通りをまだあまり経験していない。自分たちにとっても初めてだからこそ、「はなびら」のように助け合って、一つの花(学校)となり卒業しても、散っても、その「はなびら」たちは次の花(学年)を支える力になって欲しいという思いを込めました。

この漢字がこれからの1年間に

に渡り、私たちを守り続けてくれます。卒業生たちの思いを大切にしていきたいと思います。

明日からの春休みは、新年度の始業式が2日後ろにずれたため、例年よりも少し長い14日間の休みとなります。この1年を振り返るとともに、新しい1年を迎えるための準備をしていきましょう。

さて、いつも言っていることですが、みなさんに大切にしたいこと…。

『人間生活の基本を大切にする』



「朝になったら起きる」、「三度の食事を正しくとる」、「夜になったら寝る」という、「当たり前で簡単なことを大切にする」ということです。少し前の時代なら、容易いことですが、情報にあふれ、情報端末が身近にある時代です。強い自制心がなければ、つい欲望に負けてしまいます。自らをコントロールできなくなると、心と体の健康が保てなくなります。そうすると、踏ん張らなければならないときに、踏ん張れなくなります。長い人生、本当に何が起こるかわからないので、心と体の健康を保っておく必要があります。

『時間を守る人にはゆとりが生まれる』

一日の24時間は、世界中のすべての人に与えられた平等な時間です。時間を守れない人は、いつも時間に追われ、あたふたとして、心に余裕がありません。時間を守る人にはゆとりが生まれ、落ち着いて自分の力を出し切れます。これを意識すれば、今日一日が変わります。時間をどのように使えるかによって、幸福な人生になるかどうかが決まります。

これ以外にも大切なことはたくさんありますが、この二つはすべての基本です。大切にしましょう。そして、来年度は塩瀬中学校の3本柱を一層意識し、その実現に向けた取り組みを進めましょう。

<塩瀬教育>

『走る塩瀬』…マラソンタイムを核とした取り組みです。昭和38年(1963年)から60年間続く塩中マラソンの意義を大切にして、取り組みましょう。

『歌う塩瀬』…合唱を通じた仲間づくり。体育館やホールに響き渡る、伝統の合唱です。仲間との絆を大切にしていきたいと思います。

『繋がる塩瀬』…あいさつ、地域行事に積極的に参加し、地域と繋がる。さらに、来年度は仲間同士が繋がることも大切にしましょう。学級の仲間同士、先輩や後輩同士、学校の先生とも、良い関係性で繋がりをしましょう。

